

## 議事録

日 時：平成23年9月1日（木）14:00～17:00			会 場：地盤工学会3階中会議室		
部 長 村田 芳信	○	理 事 荒瀬 義則	○	副会長 岸田 隆夫	○
部 員 王 林	○	部 員 竹山 智英	×	部 員 中野 正樹	○
部 員 秦 樹一郎	○	部 員 楡井 一昭	○	部 員 渡邊 康司	○
オブザーバー 李 圭太	×	オブザーバー 清木 隆文	○	オブザーバー 熊谷 隆宏	×
オブザーバー 原 忠	○				
事務局 戸塚 弘	×	事務局 永田 満枝	○	事務局 廣松 さおり	○

### 【議 題】

#### 一般事項

##### 《報告・確認事項》

- 議事録者の指名……(別紙-1)  
渡邊が指名されました。
- 前回議事録の確認：事業部会（6/16）……(別紙-2)  
承認されました。
- 平成22年度事業部収支報告（23年7月末現在）……(別紙-3）（別添資料-1）  
承認されました。  
・単行本販売の収入：売上が不調→セット de お得の開始が遅れた影響  
・“施工・維持管理に配慮した基礎構造物の計画”講習会：3月予定であったが震災の影響でずれ込み不調
- その他

#### 出版企画委員会

##### 《報告・確認事項》

- 前回議事録の確認（8/26）……(別紙-4)  
承認されました。
- 各編集委員会および出版作業進捗状況報告……(別添資料-2)  
承認されました。
- 東日本大震災による被災商品返品について……(別紙-5)  
承認されました。

##### 《審議事項》

- 書籍の「訂正とおわび」に関する細則（案）……(別紙-6)
  - 本細則は運用内規の扱いとする。（理事会報告はしない）
  - 訂正依頼があった場合の対応方法に関して  
原則として訂正事項を委員長が判断し、
    - ①単純な修正（数式の誤りなど）の場合：事務局から執筆者に修正依頼→正誤表の作成
    - ②レアケースの場合：細則内の対応フローに従い、対応する
- 「セット de お得」キャンペーンの目標達成方策……(別紙-7)
  - 「セット de お得」は恒久化されたので、キャンペーンを削除
  - セット内容、割引率は昨年度と同様
- 地盤工学 発展史・人物史について……(別紙-8)
  - 10月より、準備WGが始動する予定  
（委員長：八嶋副会長、幹事：荒瀬委員長）
  - 20～30の技術分野でまとめていく方針

- ・当初は出版のみの予定であったが、出版のみではなく web 上での公開も検討する
  - ・ロードマップに関して  
会員支部部、産官学連携支援委員会で作成済み
4. 既刊本「入門 37. はじめて学ぶ土壌・地下水汚染」の増刷について……(別紙-9)
- ・500部増刷する。以降川井の式の初版予測を各書籍で行い、その差で増刷数予測に役立てる。

## 技術普及委員会

### 《報告・確認事項》

1. 前回議事録（議題書）の確認（9/1）……(別紙-10)  
承認されました。
2. オンデマンド講習会WG報告……(別紙-11)  
承認されました。
  - ・新規収録コンテンツの計画  
地山補強工法設計施工マニュアル（新刊本）  
地盤工学入門（既刊本）  
土の強さと地盤の破壊入門（絶版→書き下しテキスト）

### 《審議事項》

1. 平成 23 年度講習会開催計画……(別紙-12) (別添資料-3)
  - ・新刊本「地山補強工法設計施工マニュアル」の講習会を開催  
→2月開催で調整。オンデマンド収録を実施。
  - ・地盤工学における性能設計入門、シールド工法  
→出版の遅れを講習会の開催計画に反映し調整。
2. 関東支部栃木県 G の勉強会での本部コンテンツの利用について……(別紙-13)
  - ・県グループなどで開催する講習会は独自に開催可能。ただし、技術普及委員会に報告は行う。
  - ・オンデマンド講習会に関しても事務的に手続きを行わない開催

## 販売促進・企画 WG

### 《報告・承認事項》《審議事項》:

なし

## 事業部

### 《報告・確認事項》

1. 23 年度部会名簿……(別紙-14)  
承認されました。

### 《審議事項》

1. ショッピングカートについて……(別紙-15)
  - ・ショッピングカートは電子図書室のサーバーを利用する
  - ・ショッピングカートの改修費用は、今年度、予算計上していない  
→支払いを会員データベースの改築に見込んでいた予算から支払い可能か確認
2. 今後の事業部のあり方について……(別紙-16) (追加資料)
  - ・公益社団法人化に伴う新体制案について報告がされた  
→現在の事業部は解体（出版企画委員会：公1、技術普及員会：公3）
  - ・今後の事業部に関して  
刊行物の出版と講習会事業は切り離せない  
事業部が解体されても連携を図れる WG 設置、連絡委員などが必要
3. 地理空間情報・関連書籍ガイド(社団法人日本測量協会:月刊『測量』)広告掲載について……(別紙-17)

報告されました。

●次回以降理事会開催日……(別紙-18)

●次回理事会(10/5)への提案事項の確認

次回開催日：平成23年10月25日(火) 地階B会議室

以上